

第 2 回教育委員会会議録

日 時	平成 28 年 2 月 25 日 開会 10 : 00～閉会 12 : 00
会 場	教育長室
出 席 者	山 田 律 子 委員長 佐々木 義 朗 委員 荒 井 由紀恵 委員 明 石 光 正 委員 宮 崎 肇 教育長
参 与	島 倉 弘 行 教育部長 澤 田 徹 教育部次長 西 野 典 男 教育部次長 (学校指導担当) 荒 川 裕 昭 企画総務課長 渡 邊 誠 司 学校教育課長 安 榮 智 裕 主幹 (学校指導担当) 山 根 祥 二 青少年課長 竹 内 浩 二 生涯学習課長 村 井 安 之 文化施設課長
書 記	北守 企画総務課総務係主事
議 題 及 び 議事の概要	別紙のとおり

議題及び会議の概要

委員長	<p>ただ今から、平成 28 年第 2 回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>本日の報告事案につきまして、報告第 5 号平成 27 年度におけるいじめの把握のためのアンケート調査（道調査第 2 回）結果についてが追加となっております。</p> <p>報告事案の追加の件についてよろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
委員長	会議録の承認についてお願いします。
企画総務課長	<p>前回、1 月 27 日に開催されました第 1 回教育委員会会議は議案が 3 件、議案第 1 号議案第 1 号国指定史跡キウス周堤墓群保存管理計画について、議案第 2 号千歳市文化財保護審議会委員の委嘱について、議案第 3 号平成 27 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表については、原案のとおりご決定いただいております。また、報告は 3 件、報告第 1 号平成 27 年度 A L T を活用した中学校外国語サポート事業（冬季休業）について、報告第 2 号平成 27 年度特別支援教育研修会「学校で生かす場面緘黙児への支援」について、報告第 3 号平成 28 年度教育予算についてであります。</p>
委員長	会議録承認の件よろしいですか。
委員	一同了承
委員長	それでは、教育長からの報告をお願いいたします。
教育長	<p>平成 28 年 2 月 18 日に行いました定例校長会でお話しした内容についてですが、初めに、学力向上の取組についてであります。12 月にも話をしておりますが、「学校改善プラン（学力向上）ヒアリングを踏まえた今後の取組について」という通知を出しております。これに基づいて、①授業内容の理解定着のために、板書計画とノート指導の充実、②家庭学習の徹底として、宿題の提供による学習習慣の形成、③算数・数学科における習熟度別指導・TT 指導等の指導方法改善・充実として、習熟度に応じた適用問題の取組、という 3 点の取組をスピード感を持って確実に実行し、本年 3 月末までに成果を上げて新年度を迎えていただきたい。</p> <p>平成 28 年は結果を出す年ということで、先月も話をしておりますが、4 月 19 日に実施される全国学力・学習状況調査に向け、改善の取</p>

	<p>組を全校一丸となって精力的に行い、必ず前年を上回る結果を出して欲しい。そのための具体的な取組みとしては、子どもたちに「事前の指導」「直前の指導」をしっかりと行うこと。</p> <p>さらに、1年後の平成 29 年度の学力・学習状況調査では、小中学校ともに必ず全国平均を上回る結果を出していただきたい。</p> <p>当市では、平成 24 年 6 月に学力向上検討委員会を立ち上げて、具体的な学力向上の取り組みを進めてきており、I C T機器は昨年 3 月末で全校配置を完了し、学習支援員配置も平成 27 年度で 2 年目を迎えておりますので、平成 29 年度には必ず結果を出してもらいたい、ということでもあります。</p> <p>そういったことから、毎年 4 月に校長面談をしており、通常は、学校経営に関する全体的な経営目標などを聞いていたのですが、今回は、学力向上策に絞って、①「授業内容の理解定着」「家庭学習の徹底」「習熟度別指導の充実」の 3 点について定着状況の客観的データ等による具体的な説明を求める、②平成 28 年度の 1 年間について、児童生徒の実態を踏まえた具体的な目標設定及び目標実現のための取組についての具体的な説明を求める、という以上 2 点を聞きたいと思っております。この他、学校司書の活用についても話を伺おうと考えております。</p> <p>次に、平成 28 年度の教育予算についてですが、これについては、前回の教育委員会会議で説明しておりますので省略いたします。</p> <p>私からは以上です。</p>
委員長	教育長からの報告についてご質問等ございませんか。
委員長	それでは、第 1 号議案の千歳市議会第 1 回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について事務局から説明をお願いいたします。
教育部長	<p>議案第 1 号千歳市議会第 1 回定例会教育行政執行方針及び教育行政報告について事務局についてご説明いたします。提案理由についてであります。平成 28 年第 1 回千歳市議会定例会に平成 28 年度教育行政執行方針及び教育行政の諸般について報告するため、本案を提出するものであります。</p> <p>～資料読み上げにより説明～</p>
委員長	議案第 1 号の教育行政執行方針についてご質問やご意見などございませんか。

佐々木委員	ミアーズ中学校との交流事業について、12名から20名に拡大するのは要望として多くあったのですか。
島倉部長	今までも応募者が多く、選考によって12名に絞っていたのですが、ミアーズ中学校から千歳市に来たいという希望者は更に多く、千歳市としては、受け入れる人数と派遣する人数を同数にしたいということで、極端には増やせないが、相互交流の人数を20名程度にするということで、昨年、ミアーズ中学校長が来られた際に打ち合わせをいたしました。
佐々木委員	子ども110番の家についてですが、事例としてあるのですか。
島倉部長	具体的にはないです。
佐々木委員	看板を掲げている家が、実際にそのように活用されるということが子供たちや近所の人たちに浸透しているのか、という疑問があります。
島倉部長	ここで敢えて、取組の充実を図ると述べているのは、千歳っ子見守り隊も子ども110番の家も設置からかなり経過しており、周知徹底化されていない、認識がされていない現状がありますし、各家庭においてシールを張る新規案件も増えておりません。各学校が主体的になって取組んでおりますが、教育委員会も学校任せにせず、見守り隊も含め、平成28年度は実態を把握してさらに拡充する方向で指示しております。
委員長	その他よろしいですか。
教育長	補足として、小中連携・一貫教育とコミュニティスクールの導入について検討を進めます。また、学校指導室については、名称を変え、役割を明確にできるようにいたします。また、特別支援教育の学校に対する支援については、相談や支援の充実を図るために現職教員を割愛採用いたします。
委員長	次に、教育行政報告をお願いいたします。
教育部次長	～資料読み上げにより説明～

<p>委員長</p>	<p>教育行政報告についてご質問等ございませんか。3月1日から開催される市議会での行政報告ということでございます。</p> <p>一同了承（原案可決）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、第2号議案の千歳市生涯学習基本計画後期計画の策定について事務局から説明をお願いいたします。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>議案第2号千歳市生涯学習基本計画後期計画の策定についてご説明いたします。</p> <p>今年度をもって本計画期間の前半5カ年が経過することから、平成22年度の計画策定時以降の国・道の動向や社会情勢等の変化などを反映し、新たに発生した課題等に対応した計画を推進していくため、本計画の見直しを行い、平成28年度から32年度までの5カ年とする後期計画を策定するため、本案を提出するものであります。</p> <p>この度の見直しにおきましては、社会情勢の変化に加え、国・北海道における動向及び、千歳市の動向を踏まえたものとなっております。本計画の基本目標と推進方向でございますが、本計画で掲げております基本目標及び7つの推進方向につきましては、平成23年の当初計画の10カ年を見通して設定したものであります。このことから、後期計画期間におきましても、当該基本目標及び推進方向を継承することとしております。次に、中間見直し及び後期計画策定経過についてでございますが、千歳市社会教育委員の会議に諮問し、同会議での協議・答申を踏まえ、内容を精査し、この度の計画案として取りまとめたものとなっております。次に、本計画の主な見直し項目についてご説明申し上げます。まず、追加事業でございますが、千歳市高星大学大学院からイングリッシュキャンプまでの5事業を追加してございます。目標値の修正についてでございますが、市民活動交流センターミナクル運営管理業務から学校施設開放事業までの5事業の目標値の修正を行っております。最後に、成果指標の見直しにつきましては、千歳学出前講座からチャレンジ教室までの9事業につきまして、成果指標の見直しを行っております。以上が後期計画における、主な見直しとなっております。</p> <p>よろしくご審議ご決定いただきますようお願いいたします。</p>
<p>教育部長</p>	<p>生涯学習基本計画は平成23年度から始まっており、追加事業につきましては、策定当時はなかった事業であり、計画進行中に新規事業として出てきたため、この後期計画見直しで改めて計画に位置づける</p>

<p>委員長</p>	<p>ということで主要事業に取り上げております。</p> <p>議案第2号についてご質問等ございませんか。</p> <p>一同了承（原案可決）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、報告第1号平成28年度公益財団法人千歳青少年教育財団の事業計画及び予算について事務局からご説明願います。</p>
<p>生涯学習課長</p>	<p>報告第1号平成28年度公益財団法人千歳青少年教育財団の事業計画及び予算について報告いたします。</p> <p>～資料読み上げにより説明～</p>
<p>委員長</p>	<p>ご質問等ございませんか。</p>
<p>佐々木委員</p>	<p>サケのふるさと千歳水族館の運営についてですが、夏場でも夕方4時半になると入園できないような状況があるので、日の長い時期や10月の一番観察に良い時期は、もう少し遅くまで開けるような柔軟性を持つ開館、閉館時間にできないのでしょうか。道の駅の横にあるレストランの中には、夜8時半まで営業しているところもあるので、8時位まで開館していてもいいのではないかと思います。</p>
<p>教育長</p>	<p>観光スポーツ部に移動したということは、社会教育施設と観光施設の両面を併せ持つという位置づけになるのですが、観光スポーツ部に移管したことで更に観光施設としての要素が強くなっており、ましてや、道の駅と連動して集客を高めていくという考え方がありますから、当然、今のご意見を反映させていかなければならないと思いますので、所管部にもきっちり伝えたいと思います。</p> <p>報告第1号（報告済）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、報告第2号平成27年度補正予算について事務局からご説明願います。</p>
<p>企画総務課長</p>	<p>報告第1号平成27年度補正予算についてご報告いたします。</p> <p>今回の補正予算につきましては、9件予定しております。3月1日から開会される平成28年第1回定例市議会に提案することとしております。</p>

	<p>1 件目に、教育委員会庁舎清掃受付業務に係る補正であります。入札結果により平成 28 年度から平成 30 年度までの債務負担行為限度額を補正するものであります。2 件目に、学校用務業務委託に係るに補正であります。こちらも入札結果により平成 28 年度から平成 30 年度までの債務負担行為限度額を補正するものであります。3 件目に、寄附金（奨学基金）を補正するものであります。内訳といたしまして、前回の補正以降、平成 27 年 11 月 9 日から平成 28 年 2 月 10 日までにありました 44 件の寄附採納額 2,559,547 円を歳入寄附金及び、歳出積立金に追加するものであります。なお、基金残高の状況につきましては、補正後の基金残高は 72,743,645 円となります。4 件目に、小学校焼却炉撤去事業費であります。今年度の事業終了により支出額が確定したことから平成 27 年度の歳出予算を補正するものであります。5 件目に、小学校及び中学校の大規模改修事業費であります。今年度の事業終了により支出額が確定したことから、平成 27 年度の歳出予算を補正するものであります。6 件目に、小学校及び中学校の非構造部材耐震化事業費であります。今年度の事業終了により支出額が確定したことから平成 27 年度の歳出予算を補正するものであります。小学校及び中学校の非構造部材耐震化事業費の歳出予算の補正に伴いまして、教育費国庫補助金、教育債の歳入につきましても補正をするものであります。</p> <p>続きまして、7 件目及び 8 件目は学校教育課から、9 件目は文化施設課から説明があります。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>続きまして、小学校就学援助事業費の補正予算についてご説明いたします。小学校就学援助事業費を 77,985 千円から 6,569 千円を減額し、補正後の額を 71,416 千円とするものであります。補正の内容につきましては、平成 27 年度の予算編成、これは平成 26 年 10 月時点ですが、この時に現年度の上期の人数と前年度の下期の人数に過去の 4 年間分の平均伸び率を乗じ、951 人、72,134 千円と算定いたしましたが、本年度の支給決定者の実績等により推計しましたところ、907 人、65,565 千円となったため減額するものであります。次に、中学校就学援助事業費についてですが、79,028 千円から 8,481 千円を減額し、70,547 千円とするものであります。補正の内容は小学校と同様に、予算については 567 人、75,556 千円と算定しましたが、本年度の実績で推計したところ、534 人、67,075 千円となったため減額するものであります。</p>
<p>文化施設課長</p>	<p>次に、文化施設課所管の補正予算につきましては、千歳公民館の指定管理に係る協定の債務負担行為限度額補正であります。補正理由で</p>

<p>委員長</p>	<p>ありますが、千歳公民館の指定管理料に係る債務負担行為限度につきまして、協定額が当初設定した債務負担行為限度額を下回りましたことから、補正前の129,500千円から17,630千円減額した111,870千円となるものであります。</p> <p>ご質問等ございませんか。</p> <p>報告第2号（報告済）</p>
<p>委員長</p>	<p>次に、報告第3号平成27年度ハイパーQU検査（第2回）の結果分析について事務局からご説明願います。</p>
<p>主幹（学校指導担当）</p>	<p>報告第3号報平成27年度ハイパーQU検査（第2回）の結果分析についてご報告いたします。</p> <p>本日は、6月結果と比較しながらご説明いたします。</p> <p>学校生活意欲総合点については、いずれの学年も全国平均を上回り、6月実施と比較すると、小学校ではすべての学年で伸びております。特に小学校3年生と5年生の伸びが大きく、5年生では、肯定的評価の「やや高い」「高い」となった児童の割合が大きく増加しております。</p> <p>学級生活満足群の割合については、すべての学年で「満足群」に属する児童生徒の割合は全国平均を上回っております。6月実施との比較では、小学校においては全学年で増加しており、中学校は高い状態で推移しております。</p> <p>6月実施と11月実施を比較すると、満足型学級を維持向上させた学級は小学校27学級（23%）、中学校24学級（45%）、満足型へ変容した学級は小学校43学級（38%）、中学校11学級（20%）となっております。</p> <p>今年度から年2回の実施により、年度内に指導の効果や児童の変容を把握し、指導の効果进行评估できることとなりました。全体の結果としても11月検査で満足型学級への変容が見られるなど、全体として6割を超える学級が良好な状況であると判断しております。しかしながら、4割は満足型以外であり、また、満足型が9割を超える学校から3割程度の学校まで、学校間の差が大きいことは課題です。</p> <p>今後は、成果を上げている学校の実践などを踏まえた活用や転入教職員への研修の機会確保などが必要と考えております。</p> <p>以上、ご報告を終わります。</p>
<p>委員長</p>	<p>全体として、全国平均を上回っているということですね。</p>

主幹（学校指導担当）	上回っておりますし、6月よりも向上が見られます。
委員長	他にご質問等ございますか。
	報告第3号（報告済）
委員長	次に、報告第4号石狩教育研修センター組合規約の一部変更について事務局からご説明願います。
企画総務課長	報告第4号石狩教育研修センター組合規約の一部変更について、ご報告いたします。 本件、規約変更につきましては、議会の議決が必要なことから平成28年第1回定例市議会に提案することとしております。規約の変更内容につきましては、現在、石狩教育研修センターの教育委員会の委員は、構成市町村の教育委員会の教育長が兼ねておりますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、規約の一部変更が生じたことから改正するものでございます。 報告は以上でございます。
委員長	ご質問等ございませんか。
	報告第4号（報告済）
委員長	次に、報告第5号平成27年度におけるいじめの把握のためのアンケート調査（道調査第2回）結果について事務局からご説明願います。
青少年課長	報告第5号平成27年度におけるいじめの把握のためのアンケート調査（道調査第2回）結果についてご報告いたします。 ～資料読み上げにより説明～
委員長	質問等ございますか。
	報告第5号（報告済）
委員長	他になければ、これをもちまして本日の会議を終了します。 ありがとうございました。